

マリンレジャー安全レポート

第30号(平成20年1月)

第七管区海上保安本部
マリンレジャー安全推進室
TEL 093-321-2931
E-mail:kyuunan-7@kaiho.mlit.go.jp



平成19年12月
プレジャーボート等
海難発生隻数

合計	7隻
衝突	2
乗揚	0
転覆	0
浸水	0
推進器障害	2
舵障害	0
機関故障	2
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	0

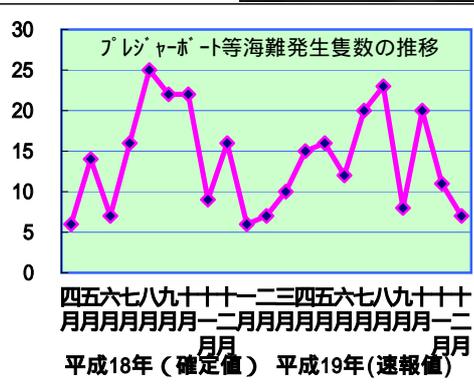
気象に注意しましょう!

福岡県の学生Aさん(17歳)は、12月22日、大分県別府観光港沖合いで行われていたヨット部合宿練習を見学するために、先生及び他の学生5名とともに警戒船(プレジャーボート6.8m)に乗船し沖合い向け出港しました。沖合いは波が高かったため、操船者は船の動揺を軽減しようと、Aさんを含む学生3名を船首側に移動させ航行していたところ、港外に出た直後に予想以上の高い波(約1.5m)を受けました。この波に伴う船体動揺により、Aさんの体は1mほど浮き上がり、次に右手から甲板に着地しましたが体を支えられず、下あごを甲板に打ちつけ、右手首骨折・下あご部裂傷により全治2ヶ月の重傷を負っています。



～事故からの教訓～

操船者は生徒を安全に指導する立場にあり、気象の変化には常に注意しておく義務があります。次のことに注意しましょう。
1 最新の気象・海象情報の把握は十分ですか。
2 天候悪化が予想され、出港を中止する必要はありませんか。
3 観天望気(波状雲が出ると雨等)に心掛けていますか。



小型船舶の「中間検査済票」の廃止と、「次回検査時期指定票」の交付について

次回の定期検査・中間検査の時期をわかりやすく表示した「次回検査時期指定票」の交付が、平成20年1月から始まりました。

1月以降、定期検査・中間検査に合格した船には、右のステッカーが2枚交付されます。

船体の両側の外から見やすい位置に貼り付けてください。



次回検査時期
(年月)

従来交付していた「中間検査済票」は廃止されますが、効力がなくなったということではありませんので、従来どおり貼り付けておいてください。

潮見表の -- (横線)

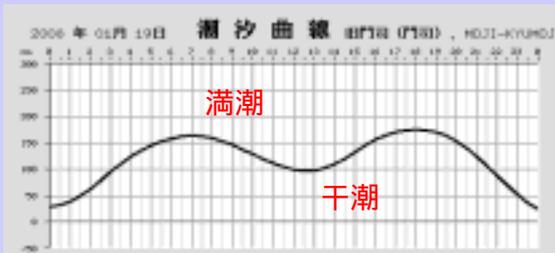
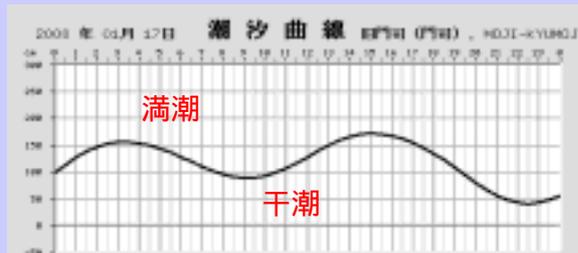
海上保安庁が刊行する「潮汐表」には、日本及びその付近の主要な港、71港の干潮・満潮時刻とその潮高、主要な瀬戸20箇所の転流時・流速最強時とその流速の予報値を掲載しています。釣具店などで入手できる潮見表は、海上保安庁が刊行する潮汐表のデータを引用して作成されることが多いようです。2008年になり、関門海峡海上交通センターの「関門海峡マリンガイド(2008年版)」や釣具店の「潮見表」などについて、問い合わせが多くなってきましたので、今回はその中の1つ、「時刻や潮高・流速の欄に記載された--(横線)の意味は何ですか?」にお答えします。

日	潮	満潮 h m	潮高 cm	干潮 h m	潮高 cm	西開始 h m	西最強 h m	流速 kn	東開始 h m	東最強 h m	流速 kn
3	若潮	06:40	140	12:07	111	03:17	06:53	4.9	11:38	13:38	1.9
		17:22	152	--	--	--	--	--	--	--	--
4	中潮	07:48	154	00:33	53	04:14	07:48	5.7	&	00:20	6.3
		18:28	162	13:15	97	17:28	18:42	1.6	12:00	14:23	3.2
5	中	08:30	166	01:27	36	05:00	08:26	6.3	*19:51	01:23	6.8



一般的に潮の干満や潮流(上げ/下げ潮流)は1日に2回ずつ、合わせて4回起こるのですが、一日単位で区切ると、時々、3回になったり、2回になったりするため、その欠けた部分に--が挿入されています。

【潮汐/潮高】 満潮・干潮時刻は日々少しずつ遅れていきます。言い換えれば、「24時間とちょっと」の周期で起こるので、時々1回少ない(--が1回ある)日が現れます。

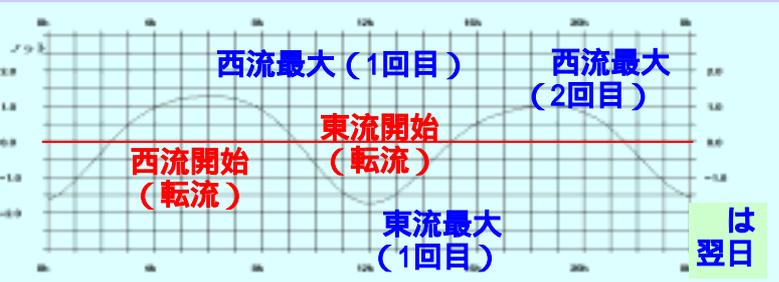


は翌日

【潮流/流速】 関門海峡の潮流も同じようなことが起こります。

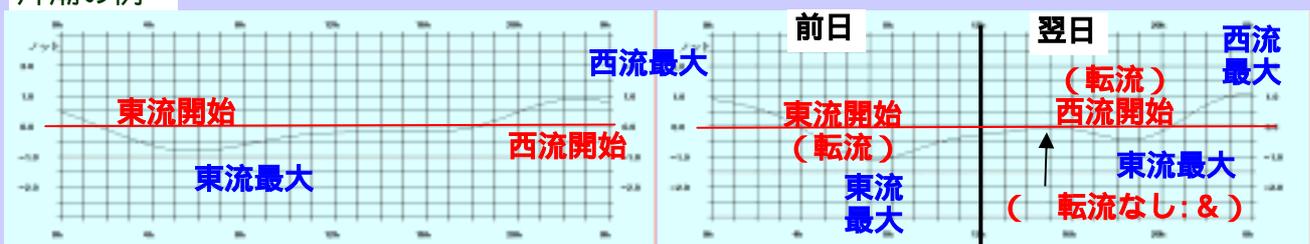
赤い線を横切るときが東(西)流れの開始で、曲線の山と谷が西流・東流の最大になります。

下図では、転流は4回ありますが、2回目の東流最大が翌日になり、--が--で表現されます。



なお、関門海峡マリンガイドでは、東流開始を「翌日」の東流最大の左隣に前日を示す「*」を付して記載しています。このため、当日の及び--になることがあります。

片潮の例



さらに、「片潮」と呼ばれる春秋の小潮期などに見られる1日に1回の西流と十数時間連続する1回の東流が発生するときも、通常のように4回ないので--で表現されます。また、日を跨过転流に至らず東流最大がある場合は、「&」記号で表しています。